



平成30年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年9月8日

上場会社名 ミライアル株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4238 URL http://www.miraial.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山脇 秀夫
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 兵部 匡俊 TEL 03 (3986) 3782
 四半期報告書提出予定日 平成29年9月12日 配当支払開始予定日 平成29年10月10日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年1月期第2四半期の連結業績（平成29年2月1日～平成29年7月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年1月期第2四半期	4,191	33.1	573	323.8	852	182.9	648	—
29年1月期第2四半期	3,149	△28.8	135	△68.6	301	△50.4	△156	—

(注) 包括利益 30年1月期第2四半期 667百万円 (—%) 29年1月期第2四半期 △62百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年1月期第2四半期	72.09	—
29年1月期第2四半期	△17.38	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年1月期第2四半期	21,239	16,190	76.2	1,801.35
29年1月期	20,081	15,523	77.3	1,727.07

(参考) 自己資本 30年1月期第2四半期 16,190百万円 29年1月期 15,523百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年1月期	—	10.00	—	0.00	10.00
30年1月期	—	10.00	—	—	—
30年1月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

(注) 期末配当を未定としておりましたが開示いたします。詳細は添付資料3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

3. 平成30年1月期の連結業績予想（平成29年2月1日～平成30年1月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,730	10.5	830	76.6	1,130	59.6	850	—	94.56

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

(注) 通期業績予想を未定としておりましたが開示いたします。詳細は添付資料3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社 （社名）－、除外 一社 （社名）－

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年1月期2Q	10,120,000株	29年1月期	10,120,000株
② 期末自己株式数	30年1月期2Q	1,131,804株	29年1月期	1,131,804株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年1月期2Q	8,988,196株	29年1月期2Q	8,988,196株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化により、予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社を取り巻く経営環境は、半導体業界並びにシリコンウエハ業界の高水準な需要を背景に主力の出荷容器の販売が、リユース品使用の高止まりはあるとはいえ、比較的好調に推移したことに加え、工程内容器のまとまった出荷が重なり、予想を上回る販売状況となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は4,191百万円(前年同期比33.1%増)、営業利益は573百万円(前年同期比323.8%増)、経常利益は852百万円(前年同期比182.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は648百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失156百万円)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

(プラスチック成形事業)

当第2四半期連結累計期間の売上高は3,609百万円(前年同期比37.1%増)、営業利益は654百万円(前年同期比102.5%増)となりました。

(成形機事業)

当第2四半期連結累計期間の売上高は544百万円(前年同期比4.1%増)、営業利益は86百万円(前年同期比139.0%増)となりました。

(不動産賃貸等事業)

当第2四半期連結累計期間の売上高は76百万円(前年同期は売上高39百万円)、営業利益は50百万円(前年同期は営業利益22百万円)となりました。なお、不動産賃貸等事業の開始に伴い、前第1四半期連結会計期間より新たにセグメントに追加しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べて1,295百万円増加し、13,270百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加973百万円、受取手形及び売掛金の増加170百万円によるものであります。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末に比べて137百万円減少し、7,969百万円となりました。これは主に、有形固定資産の増加165百万円があったものの、投資その他の資産の減少304百万円によるものであります。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べて515百万円増加し、2,725百万円となりました。これは主に、未払法人税等の増加279百万円、その他の増加275百万円によるものであります。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末に比べて24百万円減少し、2,323百万円となりました。これは主に、長期借入金の減少53百万円によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて667百万円増加し、16,190百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益648百万円の計上によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ973百万円増加し、9,262百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、583百万円(前年同期は得られた資金241百万円)となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益921百万円の計上等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は、446百万円(前年同期は使用した資金1,570百万円)となりました。これは保険積立金の払戻による収入460百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、57百万円(前年同期は得られた資金1,373百万円)となりました。これは主に長期借入金の返済による支出53百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

< 通期業績予想について >

平成30年1月期下期につきましては、半導体業界(含、シリコンウエハ業界)の活況が続くと予想するものの、主力の出荷容器では、リユース流通品の一時的減少に対する反動が想定されること、および工程内容器の販売の上期集中という個別要因が見込まれることから、具体的には下記の通り通期業績予想を開示いたします。

平成30年1月期連結業績予想(平成29年2月1日～平成30年1月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回修正予想 (B)	7,730	830	1,130	850	94.56
増 減 額 (B-A)	—	—	—	—	—
増 減 率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成29年1月期)	6,994	469	708	48	5.45

< 期末配当予想について >

当社グループは、株主の皆様に対する利益還元と財務の安全性を重要な施策として位置付けております。かかる観点から、当期の期末配当につきましては未定としておりましたが、1株当たり10円と開示させていただきます。

これにより平成30年1月期の年間配当予想は1株当たり20円(第2四半期末10円、期末10円)となる予定であります。

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
平成29年1月期	—	10.00	—	—	10.00
平成30年1月期	—	10.00	—	—	—
平成30年1月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,288,789	9,262,010
受取手形及び売掛金	2,258,849	2,429,680
商品及び製品	388,489	404,607
仕掛品	406,173	561,068
原材料及び貯蔵品	160,601	147,619
繰延税金資産	166,899	181,753
その他	304,697	283,389
流動資産合計	11,974,501	13,270,127
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,162,504	6,153,904
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,342,919	△3,408,368
建物及び構築物(純額)	2,819,584	2,745,536
機械装置及び運搬具	6,209,455	6,164,261
減価償却累計額及び減損損失累計額	△5,782,574	△5,756,415
機械装置及び運搬具(純額)	426,880	407,845
土地	3,249,892	3,239,892
建設仮勘定	—	160,724
その他	4,520,108	4,646,262
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,332,582	△4,350,872
その他(純額)	187,525	295,390
有形固定資産合計	6,683,883	6,849,388
無形固定資産		
投資その他の資産	20,869	21,962
投資有価証券	658,343	582,718
保険積立金	469,438	253,641
繰延税金資産	219,501	206,588
その他	55,304	55,570
投資その他の資産合計	1,402,587	1,098,518
固定資産合計	8,107,340	7,969,870
資産合計	20,081,841	21,239,998

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年7月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,268,547	1,229,637
1年内返済予定の長期借入金	107,496	107,496
未払法人税等	36,441	315,817
賞与引当金	135,752	143,415
受注損失引当金	71,041	77,717
製品保証引当金	4,451	3,888
災害損失引当金	226,660	211,660
その他	359,924	635,840
流動負債合計	2,210,314	2,725,472
固定負債		
長期借入金	1,328,757	1,275,009
退職給付に係る負債	675,250	706,957
役員退職慰労未払金	131,780	131,780
繰延税金負債	74,722	73,372
その他	137,756	136,434
固定負債合計	2,348,267	2,323,553
負債合計	4,558,581	5,049,026
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,111,000	1,111,000
資本剰余金	1,310,000	1,310,000
利益剰余金	14,828,575	15,476,607
自己株式	△1,759,298	△1,759,298
株主資本合計	15,490,276	16,138,308
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	55,846	76,171
退職給付に係る調整累計額	△22,863	△23,508
その他の包括利益累計額合計	32,983	52,663
純資産合計	15,523,259	16,190,971
負債純資産合計	20,081,841	21,239,998

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年2月1日 至平成28年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年2月1日 至平成29年7月31日)
売上高	3,149,618	4,191,404
売上原価	2,397,890	2,946,380
売上総利益	751,728	1,245,023
販売費及び一般管理費	616,487	671,827
営業利益	135,240	573,196
営業外収益		
受取利息	1,538	669
受取配当金	10,246	11,098
助成金収入	986	—
保険返戻金	136,174	243,101
受取賃貸料	3,810	4,715
売電収入	21,091	25,481
その他	4,232	6,053
営業外収益合計	178,079	291,119
営業外費用		
支払利息	621	1,036
減価償却費	10,630	10,228
その他	818	782
営業外費用合計	12,069	12,046
経常利益	301,250	852,268
特別利益		
投資有価証券売却益	—	74,854
特別利益合計	—	74,854
特別損失		
固定資産売却損	—	5,147
災害による損失	432,121	—
投資有価証券評価損	55,627	—
その他	3,705	—
特別損失合計	491,454	5,147
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△190,203	921,975
法人税、住民税及び事業税	20,216	293,594
法人税等調整額	△54,200	△19,650
法人税等合計	△33,983	273,943
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△156,219	648,031
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△156,219	648,031

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年2月1日 至平成28年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年2月1日 至平成29年7月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△156,219	648,031
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	84,808	20,324
退職給付に係る調整額	8,682	△644
その他の包括利益合計	93,491	19,680
四半期包括利益	△62,728	667,712
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△62,728	667,712

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年2月1日 至平成28年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年2月1日 至平成29年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△190,203	921,975
減価償却費	142,160	153,601
賞与引当金の増減額(△は減少)	5,901	7,663
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△4,239	△562
受注損失引当金の増減額(△は減少)	11,661	6,676
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	20,042	41,732
受取利息及び受取配当金	△11,784	△11,768
支払利息	621	1,036
為替差損益(△は益)	△39	8
保険返戻金	△136,174	△243,101
投資有価証券売却損益(△は益)	3,705	△74,854
投資有価証券評価損益(△は益)	55,627	—
固定資産売却損益(△は益)	—	5,147
災害損失	432,121	—
売上債権の増減額(△は増加)	386,481	△170,830
たな卸資産の増減額(△は増加)	△38,153	△158,030
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△111,703	△74,465
仕入債務の増減額(△は減少)	△200,834	△14,423
未払消費税等の増減額(△は減少)	△20,803	44,569
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△13,416	135,394
預り敷金及び保証金の増減額(△は減少)	50,800	700
その他の固定負債の増減額(△は減少)	681	500
その他	0	—
小計	382,453	570,969
利息及び配当金の受取額	12,081	11,794
利息の支払額	△619	△1,034
災害損失の支払額	△140,489	△65,186
法人税等の支払額	△12,394	△28,366
法人税等の還付額	—	95,745
営業活動によるキャッシュ・フロー	241,032	583,922
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	1,000,000	—
有形及び無形固定資産の取得による支出	△2,925,289	△195,001
有形固定資産の売却による収入	—	6,655
投資有価証券の取得による支出	△663	△635
投資有価証券の売却による収入	98,100	177,129
保険積立金の積立による支出	△1,734	△1,734
保険積立金の払戻による収入	261,324	460,632
その他	△2,613	△266
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,570,875	446,779
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	1,500,000	—
長期借入金の返済による支出	△28,749	△53,748
リース債務の返済による支出	△8,066	△3,724
配当金の支払額	△89,881	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,373,302	△57,472
現金及び現金同等物に係る換算差額	39	△8
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	43,498	973,220
現金及び現金同等物の期首残高	7,737,617	8,288,789
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,781,116	9,262,010

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しています。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年2月1日 至平成28年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	プラスチック成形事業	成形機事業	不動産賃貸等事業	
売上高				
外部顧客への売上高	2,598,379	511,445	39,793	3,149,618
セグメント間の内部売上高 又は振替高	34,481	11,589	—	46,070
計	2,632,860	523,034	39,793	3,195,688
セグメント利益	323,318	36,020	22,112	381,452

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	381,452
セグメント間取引消去	5,443
全社費用(注)	△251,654
四半期連結損益計算書の営業利益	135,240

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年2月1日 至平成29年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	プラスチック成形事業	成形機事業	不動産賃貸等事業	
売上高				
外部顧客への売上高	3,581,708	533,495	76,200	4,191,404
セグメント間の内部売上高 又は振替高	28,254	11,030	—	39,284
計	3,609,962	544,526	76,200	4,230,689
セグメント利益	654,764	86,084	50,927	791,776

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	791,776
セグメント間取引消去	3,323
全社費用(注)	△221,903
四半期連結損益計算書の営業利益	573,196

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。